



第8回 JBCF しゅうなんクリテリウム

TECHNICAL GUIDE BOOK



大会実施概要

OUTLINE OF THE EVENT

Ver-20231008.4

- ◆開催日 2023年10月15日(日)
- ◆開催地 周南緑地運動公園内特設コース 1周1.2km 標高差0.0m
- ◆主催 JBCF(一般社団法人 全日本実業団自転車競技連盟)
- ◆共催 周南市 / 山口県自転車競技連盟
- ◆後援 周南市体育協会 / 周南緑地スポレパーク(株)
- ◆主管 山口県自転車競技連盟
- ◆ツアー協賛 (株)シマノ / シマノセールス(株) / パナソニックサイクルテック(株) / (株)あさひ
(一社)自転車協会 / (株)パールイズミ / 弱虫ペダル / (株)オージーケーカブト
- ◆特別協賛 モントロー洋菓子店 / (株)徳山コーヒーボーイ / シクロテックイチカワ

1.スケジュール

内 容	開始 - 終了予定時刻	備 考
10月15日 (日)		
開門	7:00	
一般の部 レース	8:30 - 10:30	1.2kmコース
ライセンスコントロール	9:30 - 10:35	受付
試走	10:40 - 11:10	1.2kmコース
マネージャーミーティング	10:40 - 10:55	検車エリア付近
コミッセルミーティング	10:55 - 11:10	競技本部前
Y2 (1.2km × 12周 = 14.4km)	11:15 - 11:40	1.2kmコース
Y1 (1.2km × 15周 = 18km)	11:15 - 11:45	"
M (1.2km × 15周 = 18km)	11:15 - 11:45	"
E1 (1.2km × 26周 = 31.2km)	11:50 - 12:35	"
F (1.2km × 18周 = 21.6km)	12:40 - 13:25	"
E2 (1.2km × 18周 = 21.6km)	13:30 - 14:05	"
E3 (1.2km × 15周 = 18km)	14:10 - 14:40	"
表彰式	競技終了後	表彰エリア
スペシャルオリンピックス山口大会	14:50 -	1.2kmコース

※マネージャーミーティングは全チーム必ず出席してください。

2.競技内容

- ・競技種目 : 公園内特設コースでのクリテリウム
- ・レースコース : 周南緑地運動公園内特設コース 1周1.2km 標高差0.0m
- ・レーティング

クラス	レースレーティング	周回数	距離(km)	スプリント賞
E1	Ac	26	31.2	13周回完了時
E2	Bc	18	21.6	9周回完了時
E3	Cc	15	18.0	7周回完了時
F	Bc	18	21.6	9周回完了時
Y1	Bc	15	18.0	6周回完了時
Y2	Bc	12	14.4	6周回完了時
M	Cc	15	18.0	6周回完了時

3.競技規則

『日本自転車競技連盟の競技規則集』の最新版、『JBCF2023規程』の最新版、大会特別規則により運営する。

『JCF競技規則集』

<https://jcf.or.jp/road/rule/>

『JBCF2023規程』(JBCFサイト内)

<https://jbcfroad.jp/membership/guide/>

- (1) ボディゼッケンは腰の位置に縦に2枚装着すること。形状は規則に準じること。
- (2) U17、U15のギア比制限はJCF規則通りとする。その機材を準備できない場合は、対象外ギアを使用しない誓約をするとともに、機械的に使用できない状態にすることで参加を認める。対象者はエントリー時点でこれに誓約したものとみなす。
- (3) 重量を調整する目的の付加物は認めない。

4.その他参加にあたっての注意事項

- (1) スケジュール及び競技内容の変更に伴う、スタート時間、表彰式開始時間は変更する可能性があることに注意すること。
- (2) 会場入場のために周辺の道路を走行される場合は道路交通法を厳守し、モラルを持ち、マナーを守って行動すること。(公園内のウォームアップのための走行は禁止する。)
- (3) **14日開催の「大星山ヒルクライム」に参加した競技者は、フレームプレート、ボディゼッケン、計測タグは同じものを使用する。**
- (4) フレームプレートを持ち帰ってしまった場合は早急にJBCF事業部 (race@jbcf.or.jp) までメールにて連絡すること。
- (5) 計測タグを持ち帰ってしまった場合は早急に本大会計測担当 (info6486@fd5.sonet.ne.jp) までメールにて連絡すること。
- (6) 予測できない事故や天候の変化により競技運営が不可能とレースディレクターが判断した場合、大会を中止または内容を変更することがある。この場合においては、参加料は返金しない。

5.コミッセール

レースディレクター : 市川 寿美、重政 貞男
チーフコミッセール : 多田野 和輝
コミッセールパネル : 白川 巧、田谷 善治、三好 聡、畑野 泰男

6.会場（詳細一覧）

【開催地】 周南緑地運動公園内特設コース（1周1.2km 標高差0.0m）
山口県周南市大字徳山10405-1 陸上競技場及び野球場外周

【大会本部】 競技本部テント(参照：MAP②)

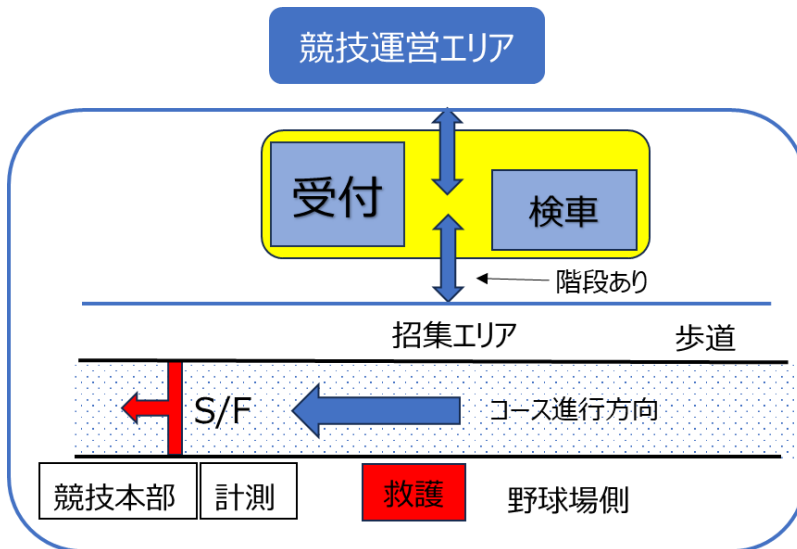
【ライセンスコントロール】 受付テント(参照：MAP②)

【マネージャーミーティング】 検車テント付近(参照：MAP②)

【大会関係者駐車場】

選手・関係者駐車場（参照：MAP②）

※駐車場代・・・無料





【駐車場の注意事項】

- 指定駐車場以外は公園利用者用の駐車場となります。関係者は指定駐車場へ駐車してください。
- 指定駐車場内でのタープ等の使用は可能ですが、それ以外での使用は禁止となります。

第8回 JBCF しゅうなんクリテリウム 大会特別規則

Part1 General Aspects / 第1部 総務事項

A. 第8回JBCFしゅうなんクリテリウム

自転車を愛好する若人が、それぞれの分野において日頃鍛錬を重ねた技術と能力を競い合い、体力の向上および健全な精神の滋養をはかり、自転車競技を通じて地域社会との交流に寄与することを目的とする。

B. チームカー

チームカーの運用は行わない。

C. 救急処置

緊急搬送先病院

医療機関名	所在地	電話番号
徳山中央病院	周南市孝田町1番1号	0834-28-4411(代表)

※状況により別の病院に搬送される場合もあります。

※レース会場では応急手当以外の処置は行いません。(救護所開設時間：8:00～17:00)

Part2 Technical Aspects / 第2部 競技事項

ARTICLE 1. / 第1条 主催者

この第8回JBCFしゅうなんクリテリウムは、UCI及び(公財)日本自転車競技連盟(JCF)の規則に加え、(一社)全日本実業団自転車競技連盟(JBCF)の規程の下、JBCFが主催し、山口県自転車競技連盟が競技面を主管して開催される。当大会は、2023年10月15日に行われる。

ARTICLE 2. / 第2条 参加について

この大会は、JBCF2023年加盟登録規程に従い、2023年JBCF加盟登録完了者が、大会実施要項の申込方法の通りにエントリーした競技者が参加できる。また、JBCFが特別に認めた競技者が参加できる。

ARTICLE 3. / 第3条 JBCFレースランキング

この大会は、「大会実施概要 2.競技内容」に記載のレーティングに従い、JBCF2023ロードレースポイント表を基にポイントが付与される。

ARTICLE 4. / 第4条 大会本部、ライセンスコントロール、マネージャーミーティング]について

大会本部は、P.6MAP②の「競技本部」とし、ライセンスコントロール、マネージャーミーティングの場所と時間については、「大会実施概要 1.スケジュール」に記載の通りとする。

ARTICLE 5. / 第5条 各種情報とコミュニケ

競技結果と各種情報は、当日招集エリア付近に設置するコミュニケボードに掲示する。またJBCFのホームページ(<https://jbcfroad.jp/>)に掲載する。

ARTICLE 6. / 第6条 ラジオツアー

ラジオツアーは、実施しない。

ARTICLE 7. / 第7条 招集・出発

- (1) 検車：各自スタート15分前までにバイクチェックを済ませておくこと。
ユースカテゴリー(U17、U15)のギア比制限はJCF規則通りとするが、その機材を準備できない場合は対象外ギアを使用しない誓約をすることで参加を認める。対象者はエントリー時点でこれに誓約したものとみなす。
- (2) 招集：競技者は、スタート時刻**10分前までにP6MAP②記載の検車テントにて出走サインを実施する。**
- (3) 出発：スタート時刻10分前からアッシャーの指示に従い、招集エリアからスタートラインに移動する。

ARTICLE 8. / 第8条 ニュートラルサポートについて

主催者によるニュートラルサポートは行わない。

ARTICLE 9. / 第9条 飲食物の補給について

飲料水、食料の補給は一切認めない。

ARTICLE 10. / 第10条 機材の補給について

チームからの機材交換は、P.5MAP①記載のPIT Zoneのみ全クラスで認める。ただし、競技者の、逆走やショートカットは認めない。他競技者の安全に配慮すること。

サポートを行うチームスタッフは、有効なライセンス(以下、日本スポーツ協会自転車競技各級コーチ・各級指導員、JCFチームアテンダント)保持者であること。また、サポート中は常にライセンスを掲示すること。

ARTICLE 11. / 第11条 タイムアウトについて

周回遅れは失格とする。ただし、数名の周回アップはアドバンテージを認める。

ARTICLE 12. / 第12条 スタート方式について

全カテゴリーにおいて、ローリングスタート方式とする。隊列が整ったとコミッセルが判断した地点で、先導MOTOの合図で正式スタートとする。ローリング中の事故による正式スタートの延期は原則として行わない。

ただし、複数の選手が絡む落車等の事案が起きた場合には、協議の上決定する。

ARTICLE 13. / 第13条 棄権、失格について

失格、または棄権した競技者は、競技を続けることも、非公式に追走することもできない。

ARTICLE 14. / 第14条 ペナルティ

ペナルティは、最新のUCI及びJCF競技規則による。

ARTICLE 15. / 第15条 表彰

この大会においては、最終順位について下記の通り、表彰される。

- (1) E1～E3、Y1、2、M：1位～6位 賞状、1位～3位 副賞
(JBCF2023規程)
- (2) F：1～3位 賞状、副賞
- (3) 各ツアーリーダージャージ

ネクストイエロー、U19 ジュニア、ユースリーダー、マスターズリーダー、フェミニンリーダー、スプリントリーダー

※ 出走人数が5名以下の場合、1位のみ表彰とする。

※ 入賞対象者は大会終了時まで受付にて賞品を受け取る。受け取り忘れの選手への対応は一切行わない。

スプリント賞(地元賞)

※スプリント賞は、P3の 2.競技内容 に記載の周回完了時の先頭通過者とし、完走は条件としない。

ARTICLE 16. / 第16条 公式式典

参加者は全員、主催者によって企画された種々の公式セレモニーに正しい服装で出席することを義務付ける。
各ツアーの首位の競技者には、それを示すリーダージャージを着用することを義務付ける。
公式式典は、前条に規定する「表彰」である。
競技終了後、執り行う為、場内アナウンス等に注意し、時間を確認して出席すること。

ARTICLE 17. / 第17条 ドーピング・コントロール

ドーピング・コントロールはJCF規則第75条に基づく。

ARTICLE 18. / 第18条 ニュートラリゼーションについて

- (1) 各カテゴリーのレースにおいて、1周回のニュートラリゼーションを認める。
但し、地上または移動審判員により認定を受けない場合はニュートラリゼーションを認めない。
復帰する際には、審判員の指示に従うこと。
- (2) 適用条件は、「正当な落車」「パンク」「自転車の重要な部分の破損」のみに限られ、その他の理由（変速不良、体調の悪化等）では、ニュートラリゼーションは認められない。
- (3) 残り6周回（残距離約7.2km）以後はニュートラリゼーションを認めない。
- (4) ニュートラリゼーションより復帰した直後のスプリント賞は適用外とする。

ARTICLE 19. / 第19条 レース中断・キャンセルについて

- ・急激な天候（雷雨等）の変化による中断、中止等判断
参加者の安全を考慮し、雷雨等の急激な天候の変化が予想される段階で中断・レース距離の変更を検討する。
- ・再スタート、キャンセル、レース成立の判断は、主催者及びコミッセルの判断・指示に従うこと。
なお、レースがキャンセルされた場合は、完走ポイントのみ付与する。